

## 平成23年度 事業計画

上田市地域振興事業団の設立趣旨及び寄附行為の目的に沿い、コミュニティの育成を図るとともに、地域住民の文化の向上と福祉の増進に関する事業を実施してまいります。

なお、上田創造館、技術研修センター及び農林漁業体験実習館の指定管理業務については、平成23年4月1日から引き続き受託することができました。これらの公共施設の管理運営業務の受託を通して、地域交流活動や文化振興等地域社会の発展と住みよい生活環境の創造に寄与するため、各施設の設置目的に沿った特色ある事業を展開してまいります。

また、事業団・公社の合併につきましては、平成23年7月1日を目途に円滑に移行できるよう取り組んでまいります。

### 理事会、評議員会の開催

#### 1 理事会

平成23年5月 平成22年度決算等の承認について

平成24年3月 平成24年度事業計画、予算(案)等の承認について

#### 2 評議員会

平成24年3月 平成24年度事業計画、予算(案)等の審議

### 主な事業

#### 1 公共施設の指定管理業務

(1) 上田創造館の指定管理業務(上田地域広域連合)

(2) 技術研修センターの指定管理業務(上田市)

(3) 農林漁業体験実習館の指定管理業務(上田市)

#### 2 受託業務

(1) 上田創造館こども未来21事業(上田地域広域連合)

(2) マルチメディア情報センターの地域情報化業務(上田市)

#### 3 喫茶及び販売事業

(1) 喫茶事業

・上田創造館喫茶

・マルチメディア情報センター喫茶

(2) 販売事業

・上田創造館(切手、たばこ等)

・農林漁業体験実習館(入浴用品等)

### 施設別の主な事業

#### 1 上田創造館

当館は、上小地域の児童科学館と地域のコミュニティ育成、芸術文化の振興、レクリエーション活動の拠点等の複合施設として建設されました。

科学館部門では、昨今の理科離れと言われる社会的な問題に対応し、児童生徒の天文、物理、生物等の理科教育の支援事業や科学の芽生えを支援する事業を展開してまいりました。今後も設立趣旨に沿う事業を展開してまいります。

また、平成18年度から始まった「子ども未来21事業」(上田地域広域連合からの委託事業)は5年を経過し、好評を博しております。昨今の経済情勢等により予算規模を縮小せざるを得ませんが、引き続き「科学少年団等人材育成事業」等の充実を図ってまいります。

地域のコミュニティ育成、文化振興につきましては、地域の文化芸術団体等と連携が進み、共催で各種展示会、教室等を開催する機会が増えております。また、創造館利用促進運営委員会の「歴史民俗部会」の皆様による年1回の企画展も定着しております。今後も、これらの各種事業をベースに文化の時代に相応しい事業を展開してまいります。

(1) コミュニティ育成事業

上小地域を中心としたコミュニティ活動の推進を図ります。

科学のふしぎ、面白さや、異年齢交流、ものづくり体験事業として、「ふしぎ・なるほど・おもしろサイエンスin上田創造館」の開催

基礎からオリジナル作品を作るまでを指導し、生涯学習として楽しむ「きり絵教室」の開催

地域の行事や日本古来の季節に合わせた作品を製作する「折り紙教室」の開催

体全体を使ってあそぶ昔遊び体験「伝承遊び」と「お正月遊び」の開催

毎月1回、基礎から作り上げて演じるまでを体験する「影絵教室」の開催

(おもしろサイエンス、おはなしフェスティバル等で公演)

地域団体の協力を得て「蚕の飼育」「昔ばなし語りの会」「納涼会」の実施

絵手紙愛好家の作品を募集し「絵手紙展」と絵手紙教室の開催

「切り絵展」「蔵書票展」の開催

プラネタリウムでコンサートや語りの会等の開催

当館の利用者団体による「上田創造館利用文化団体作品発表展示会」の開催

毎月の外看板作成、七夕飾り、クリスマス飾りつけの実施

上小地域の写真愛好家がデジタルカメラで撮影した写真の発表展

(2) こども未来21事業・人材育成事業

科学少年団6グループ約100人 年12回の活動

サンデーサイエンス(中学生科学クラブ)約25人、年12回の活動

大人の科学体験クラブ(高校生以上)約15人、年12回の活動

子どもは天才講座(2歳以上就学前)約25組、年10回の親子活動

星空案内人派遣事業(「星空案内人養成講座」を終了した、案内人認定者を圏域の希望地域へ当館天文担当者を含めて派遣)

創造館事業のボランティア育成と月1回「サイエンス・ラボ」の開催

(ボランティアの活動支援と育成、ボランティア登録者の拡大)

24年度「はやぶさ企画展」に向けた関連事業の検討

(3) 文化振興事業

地域の伝統・伝承的民俗行事等の紹介や教育、文化活動を支援し、地域の芸術文化の発展に寄与します。

地域に伝わり、伝承的財産として保存されている行事等の紹介や展示

「企画展 真田昌幸父子と二度の上田合戦」「しめ縄づくり」「凧展」の実施

文化団体等との共催による美術展の開催

(「東信(上小)美術展」「農民美術作品展」「陶磁展」「春陽会東北信絵画展」

「日本水彩画会上田支部展」「上小地域美術作品展」「上小地域水墨画展」「写友ま

ゆ年度賞コンテスト写真展」)

児童生徒の芸術文化活動の支援

上小地域小中学校児童生徒作品展(絵画・書道・立体作品)の開催

(4) ソフト事業

プラネタリウムや天体望遠鏡を活用した天文学習の開催と推進

園児や小中学校の学習教室の開催

学校週休2日制に伴う児童生徒の校外学習教室の開催(週末の理科室)

各種パソコン教室の開催

学校の理科教育支援施設としての利用促進

(5) その他

当館は、毎年20万人前後が利用する施設であり、安全で安心して利用できるよう適正な施設管理を行うとともに接遇の向上に努め、利用者の満足度の向上を図ります。

## 2 上田市技術研修センター

当センターは、企業等が行う人材育成、異業種間交流、技術研修等の図ることを目的

として設置されましたが、リーマンショック以降の経済状況を反映して、企業の研修等での利用が減少し、一般利用者が増加する傾向にあり、公民館的な利用が増加しつつあります。

このため、企業等の利用を呼びかけるとともに、利用形態、利用状況等に応じた施設運営を行い、サービス向上と利用促進に結びつけてまいります。

### 3 農林漁業体験実習館（室賀温泉ささらの湯）

当館は、山間の緑豊かな静けさの中、温泉資源を活用した農村と都市との交流拠点です。地下1,500mからの湯量豊富な天然温泉100%の源泉は肌がしっとりスベスベにする化粧水の湯として大変人気であります。

昨年は上田市により露天風呂及び洗い場の工事が実施され、平成22年6月21日にリニューアルオープンいたしました。施設の拡充により利用者に満足していただき、利用者の増加につながっています。

今後はさらに、利用者の満足度の向上に向けて、自然と調和した環境整備とその管理に努め、笑顔と心あるサービスを提供してまいります。また、温泉資源を活用して地域に密着した事業を展開してまいります。

#### (1) 地域との連携を図る各種イベント等の実施

（ほたる祭、七夕まつり、盆踊り大会、きのこ研修会、温泉まつり、新そば祭り、もちつき・しめ縄作り体験等）

#### (2) 情報・文化の交流を深めるギャラリーの活用

（写真展、絵画展、生け花展等）

### 4 マルチメディア情報センター

「市民と行政がいつでも結ばれる情報快適都市・上田」を基本方針とする「上田市情報化基本計画」を踏まえ、地域情報化を推進する拠点として、市民ニーズを的確に捉えた事業を実施してまいります。

また、次代を担う児童生徒に対する情報モラルや情報活用能力の向上を図るため学校教育の情報化を支援するとともに、ネットワークセンターとしての役割を果たしてまいります。

なお、上田市は、平成23年1月に当センターの運営に関して審議する「上田市マルチメディア情報センター運営審議会」を設置いたしました。今後この審議結果を反映した上田市の情報施策に沿って事業を実施してまいります。

#### (1) 人材育成事業

マルチメディア情報センターでは、情報技術を活用した表現力の向上や個性を引き出す事業を展開してまいりました。センター主催の各種セミナー受講者は累計で56,000人を超え、市民のICT（Information Communication Technology）活用の底上げに大きな役割を果たしております。

さらに、近年の情報化の進展に伴い社会生活が便利になった反面、個人情報への漏洩や情報技術を悪用した違法行為、有害情報の氾濫も進行しており、様々な情報を正しく判断する能力の育成を図ってまいります。

学校教育の情報化並びにICTを活用した学習の支援

情報モラル、セキュリティ、情報活用能力の向上を図るための支援

地域企業のICT高度活用等の支援

ICTを活用した表現力の育成や生涯学習の支援

マンガを切り口としたデジタルコンテンツ創作支援セミナーの開催

就職に必要なICTスキル習得のためのセミナー開催による就労支援（上田市商工課との連携）

映像制作編集、データベース技術など、高度なソフトウェア活用セミナーの開催  
子どもを対象とした、ものづくり体験やプログラム知識習得のためのセミナーの開催

(2) 地域個性の情報発信

これまでに蓄積したコンテンツを情報発信するWebサイトは「内容が充実した全国屈指のサイト」として評価されております。今後もこれらのコンテンツを有効かつ多用途に利用することにより「活力ある上田」を積極的に情報発信してまいります。

地域の貴重な文化資産を記録、保存し、多用途に活用

蓄積されたコンテンツを活用した魅力的で個性あふれる情報の発信

上田市教育委員会との連携による映像コンテンツの創作・普及を目的とした「自主制作映画コンテスト」の作品受付、DVD作成などの実施支援

ブログ等のインターネットサービスを利用した、「市民による地域情報発信」の促進を目的としたセミナーの開催

(3) 情報活用支援センター機能の充実

国は2010年の次世代ICT社会の実現に向けた中期ビジョンを策定し、「いつでも、どこでも、何でも、誰でも」ネットワークを簡単に利用した便利な社会を目指しています。当センターは、上田地域の高度情報化施設として、ネットワークセンターの役割や情報技術の支援センターの役割を果たしてまいります。

市民団体との連携による効果的な情報発信

市民ICT相談の充実

教育系ネットワーク（うえだ学びの森ネット）等の活用

携帯情報端末や3D映像などの、新技術を使った製品についての市民への情報提供

(4) その他

施設の利用者増を図るための積極的な広報活動を行うとともに、映像の上映会、イベント、「出前ときめきのまち講座」等を実施してまいります。